

後援会バス旅行（4月27日）に参加して！

中華街での食事が一番ひかれて参加しましたが、いい天気にも恵まれ楽しく、また勉強になった一日でした。一つ目の立ち寄りには川崎大師。

宗教心はほとんどないわたしですが、奉納された碑や像などを見て色々考えさせられた場所でした。

次はお待ちかねの中華街。バスの中で四五六菜館と聞き、オーナーがよくテレビに出てくるので期待していましたが、裏切らない味でツアー金額から考えても充分満足できました。

満足状態で肉帝廟に。ほんの少し三國志に思いをはせ、となりの運動場で若い人が、あの春節の時のドラやカネをならしながら踊りの練習をしているのを見学してきました。

次に後援会旅行としてはメインの横須賀軍港見学。船で女性の説明を聞きながらの見学でしたが、イーリス艦や潜水艦、米軍の原子力空母ジョージワシントンなど、大きさ、威力



百間は一見に如かず。
武田

金額、乗組員数など誇らしげに説明。私たち以外の客はそれに感心し、すれ違ふ自衛隊の艦船の乗組員が手を振ると振り返り盛り上がりつつありました。潜水艦は五百億円と説明し、買える人がいても置く所がありませんねと話す様子に、ブツブツと我々の税金なんだけどとつぶやく他ありません。あの艦船のなんとか砲は弾がいっぺんに何発でここから横浜まで届くなどとじまんしています。なんともはや。帰りのバスの中から見た横浜や川崎から見える船のなんと平和な姿か。原子力空母の原発が事故を起こしたら福島事故と同じような事になるのと思いつつ帰ってきました。

働くものの団結で

生活と権利、平和を守ろう！

第85回秩父地域メーデー

4月30日秩父地区メーデー前夜祭、5月1日秩父地区メーデーが行われました。

安倍内閣の冷たい政治。春闘では一部大企業の中で一定の賃上げがあったが、消費税増税には追い付かない。秩父地域では、9年前の合併以来人口が5千人も減っている。

特に働く所がなく、秩父農工を卒業しても就職するところがない。そして少子高齢化の悪循環が秩父地域にも襲い掛かっている。一人一人が組合員の意識をもって運動を強め、政治を変えていこう。

—実行委員長あいさつ—



市内をデモ行進 日本共産党郡市議員団も参加し、参加者を激励しました

議員のひとりごと

常山 知子

先日、回覧板の中に国神社傘鉾の復元と展示についてありました。長く国神社舞台上に収納されていた傘鉾が町の教育委員会の協力で復元され、旧農山村具展示館に展示されることになりました。

なんと、この傘鉾は江戸時代に造られ、秩父市栃谷上郷の祇園で、明治には下蒔田へ。昭和27年国神が購入し昭和36年まで、7月20日の国神社祭礼の時に曳き回しされたそうです。歴史を感じる傘鉾です。

多くの皆さんの協力によりよみがえったわけです。

曳き回しが出来なくなると長い時がたちますが、展示されている傘鉾をみて、昔にぎやかに行われた夏祭りの記憶をたどるのもいいですね。

若い人たちには、この地域にこんなスゴイ傘鉾が曳き回されていたという文化を伝えていくことも大事なことだと思えます。

誘い合ってまずは、復元された傘鉾を見に行きましょう。

旧農山村具展示館、毎月第4日曜日会館。

大企業の内部留保を賃上げに！

原発ゼロこそ経済に展望ひらく！

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい

町議会議員 常山 知子

電話・FA 62-6733